

## 第5回水循環シンポジウム「水郷の暮らしと水循環シンポジウム」 プログラム

日 時：2022年10月22日（土）

集合場所：潮来ホテル（茨城県潮来市あやめ1-10-7）1階ロビー 9：00 集合・受付

参加費：1,000円（資料代として）

午前の部 9：00～12：00

上戸不動の井・島崎城跡大井戸等の見学会

※見学会場へは潮来ホテルからマイクロバスを運行。

※昼食は各自

午後の部 13:30～17：00 シンポジウム（於 潮来ホテル 平安の間）

### ごあんない

水は循環しながら環境を保全し、地球上の生命を育み、人々の暮らしにも大きな役割を果たしています。特に地下水は、安定した水資源として重要な役割を果たして来ました。

しかしながら、近年、地下水は汚染や枯渇など地下水障害に瀕しており、困難な状況に置かれています。地下水を保全し、適正に利活用することは、健全な水循環を維持、回復することにつながります。

ここ潮来市は、古来より霞ヶ浦、利根川など水資源に恵まれ、そこに暮らす人々は様々な水資源を大事にしてきました。

今回見学する「上戸の不動の井」は、島崎城が存在した頃（戦国時代）又はもっと古くから使われていたと推測されます。このように古くからある湧水が、地域の方々によって現在に至るまで保存され、維持管理されていることは非常に貴重なことです。

こうした人々の取り組みを参考に、見学会やシンポジウムを通して、現代、さらに未来の「健全な水循環」を一緒に考えてみませんか。

午前の部：上戸不動の井・島崎城跡大井戸等の見学会  
タイムスケジュール

マイクロバス運行時間

1班		2班	
9:30	潮来ホテル出発	9:30	潮来ホテル出発
9:50	島崎城跡駐車場着	9:50	上戸の井戸着
11:00	島崎城跡駐車場発	10:20	上戸の井戸出発
11:20	上戸の井戸着	10:40	島崎城跡駐車場着
11:50	上戸の井戸出発	11:50	島崎城跡駐車場発
12:10	潮来ホテル着	12:10	潮来ホテル着

※島崎城跡では大井戸とその周辺の地層を観察する

※上戸の井戸では井戸を観察し、井戸がどのように守られて来たかを説明する。

<バスルート>

1班

潮来ホテル→島崎城跡駐車場

島崎城跡駐車場→上戸の井戸

上戸の井戸→潮来ホテル

2班

潮来ホテル→上戸の井戸

上戸の井戸→島崎城跡駐車場

島崎城跡駐車場→潮来ホテル

※ 運転手2名 マイクロバス2台

午後の部：シンポジウム—水郷の暮らしと水循環シンポジウム—  
タイムスケジュール

会場：潮来ホテル 平安の間 (定員：50名)

- 13:30～13:05(5分) 開会  
潮来市長よりご挨拶
- 13:35～13:50(15分) 趣旨説明及び「潮来湧水宣言」読み上げ  
NPO法人日本地質汚染審査機構 理事長 高嶋 洋
- 13:50～14:50(60分) 基調講演  
「健全な水循環の維持と地下水マネジメント  
—流れる水は誰のものか?—」  
宮崎 淳  
(創価大学法学部教授 水循環基本法フォローアップ委員会幹事・地下水分科会長)
- 14:50～15:00 (10分) 休憩
- 15:00～15:40 (40分) 講演1  
「水郷の暮らしと水循環について」  
長谷川 幸雄 (島崎城跡を守る会)
- 15:40～16:10 (30分) 講演2  
「上戸不動の井周辺の地質・潮来水循環シンポジウムを通して  
これまでと今後(仮題)」  
風岡 修 (NPO法人日本地質汚染審査機構会員)  
布施 太郎 (NPO法人日本地質汚染審査機構会員)
- 16:10～16:25 (15分) 総合討論
- 16:30 閉会